

正誤表（現況分析（研究））

37：富山大学

No.	現況分析単位 (学部・研究科等)	頁数	誤	正	修正事由
1	02 人間発達科学部・人間発達科学研究科	P.2-3	モデルとなる授業や教育理論の提供等を行い、現職教員の指導力向上に関する取組への協力を行っている。(別添資料 3702-i1-6)。	モデルとなる授業や教育理論の提供等を行い、現職教員の指導力向上に関する取組への協力を行っている <u>。</u> (別添資料 3702-i1-6)。	不要箇所があったため
2	04_医学部	p.4-2	地域医療への貢献につながる研究を数多く行っていることのも大きな特徴である。	地域医療への貢献につながる研究を数多く <u>行っていることも</u> 大きな特徴である。	誤字があったため
3	06_医学薬学研究部	p.4-2	昭和 50 年 10 月に富山医科薬科大学医学部が誕生した。	昭和 50 年 10 月に富山医科薬科大学 <u>医学部</u> が誕生した。	不要箇所があったため
4	06_医学薬学研究部	p.6-2	高岡短期大学が(新)富山大学に再編・統合され、教育組織である医学部医学科、看護学科、さらに平成 18 年 4 月には	高岡短期大学が(新)富山大学に再編・統合され、 <u>教育組織である医学部医学科、看護学科、</u> さらに平成 18 年 4 月には	不要箇所があったため
5	06_医学薬学研究部	p.6-2	教員組織である医学薬学研究部(医学)が設置され	教員組織である医学薬学研究部 <u>-(医学)-</u> が設置され	不要箇所があったため
6	06_医学薬学研究部	p.6-5	薬学系では、女性教員を新規採用した研究室に、同経費の重点配分を行っている(別添資料 3706-i2-24)。	薬学系では、女性教員を新規採用した研究室に、同経費の重点配分を行っている(別添資料 3706-i2-24 <u>(再掲)</u>)。	脱字があったため
7	06_医学薬学研究部	p.6-7	(別添資料 3705-iA-4)	(別添資料 <u>3706-iA-4</u>)	資料番号に誤りがあったため

正誤表（現況分析（研究））

8	07_理学部	p.7-3	理学部、水素同位体研究センター及び極東地域研究センター（一部）の所属が学術研究部理学系に統合された。	理学部、水素同位体 科学 研究センター及び極東地域研究センター（一部）の所属が学術研究部理学系に統合された。	脱字があったため
9	07_理学部	p.7-4	科学研究費助成事業への新規・継続採択件数及び、その他の外部資金の受け入れ額が増加傾向にある。	科学研究費助成事業への新規・継続採択件数及び 一 その他の外部資金の 受入額 が増加傾向にある。	不要箇所があったため
10	07_理学部	p.7-7	新規材料開発に新たな指針を与えることが期待される	新規材料開発に新たな指針を与えることが期待される。 。	脱字があったため
11	08_工学部	p.8-2	本学部では、電気電子工学、情報工学、機械工学、生命工学、応用化学、材料工学といった工学の幅広い分野を研究が行っている。	本学部では、電気電子工学、情報工学、機械工学、生命工学、応用化学、材料工学といった工学の幅広い分野 の 研究 を 行っている。	誤字があったため
12	08_工学部	p.8-4	一般財団法人日本石炭エネルギーセンター（J-COAL）やJXTG エネルギー株式会社と共同で、	一般財団法人日本石炭エネルギーセンター（J-COAL）やJXTG エネルギー株式会社 社 と共同で、	誤字があったため
13	09_都市デザイン学部	p.9-3	研究推進機構先端アルミニウム国際研究センターを設置することが決定している。	研究推進機構 先進 アルミニウム国際研究センターを設置することが決定している。	誤字があったため
14	09_都市デザイン学部	p.9-5	令和元年度には、環境省ローカルSDGs(環境循環共生圏づくりプラットフォーム)の活動団体として、	令和元年度には、環境省ローカルSDGs(地域 循環共生圏づくりプラットフォーム)の活動団体として、	誤字があったため
15	10_理工学研究部	p.10-4	研究推進機構先端アルミニウム国	研究推進機構 先進 アルミニウム国	誤字があったため

正誤表（現況分析（研究））

			際研究センターを設置することが決定している。	際研究センターを設置することが決定している。	
16	10_理工学研究部	p.10-5	一般財団法人日本石炭エネルギーセンター（J-COAL）やJXTG エネルギー株式会社と共同で、	一般財団法人日本石炭エネルギーセンター（J-COAL）やJXTG エネルギー株式会社 社 と共同で、	誤字があったため
17	13_和漢医薬学総合研究所	p13-3	和漢医薬学の中核的拠点としての機能を維持している（別添資料 3713-i1-5）	和漢医薬学の中核的拠点としての機能を維持している（別添資料 3713-i1-5.7 ）	資料番号に誤りがあったため
18	13_和漢医薬学総合研究所	p13-6	体験型インターンシップを毎年行い、交流の輪を広げている（別添資料 3713-iB-3～6）	体験型インターンシップを毎年行い、交流の輪を広げている（別添資料 3713-iB-4～7 ）	資料番号に誤りがあったため
19	13_和漢医薬学総合研究所	p13-7	特別記事としてアメリカ化学会メンバー全員及び国際報道機関に配信された（別添資料 3713-iB-7）	特別記事としてアメリカ化学会メンバー全員及び国際報道機関に配信された（別添資料 3713-iB-3 ）	資料番号に誤りがあったため